

公益財団法人名古屋産業振興公社

Go-Tech事業に挑戦する 中小企業を応援します

Go-Tech事業(成長型中小企業等研究開発支援事業)とは?

中小企業者等が大学・公設試等と連携して行う、事業化を見据えた研究開発、試作品開発及 び販路開拓への取組みを3年間支援する経済産業省の事業です。

企業様へのメリット

最大3年間支援

3年間で上限9,750万円 研究開発に必要な経費 の補助を受けられます。

■補助対象経費

物件費、人件費・謝金、旅費、委託費、その他(外注費、印刷製本費、運搬料、賃貸借費等)

新たなネットワークの構築

大学や公設試等のと共同体を構成することにより、 自社だけではできなかったより深い研究開発ができます。

人材の育成

新たな技術の研究開発を 行うことで社内の人材育 成・モチベーション向上につ ながります。

《概要》

■補助事業期間

2年度又は3年度

■補助金額

単年度あたり 4,500万円以下 2年度の合計 7,500万円以下

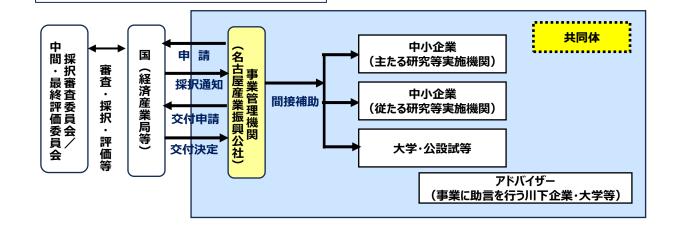
3年度の合計 9,750万円以下

中小企業の受取補助金は総額の2/3以上

■補助率

中小企業・・・2/3以内 大学、公設試等・・・共同体全体の補助金額1/6まで定額、1/6を超える 部分は、定額又は2/3

支援対象事業 デザイン開発 情報処理 精密加工 製造環境 接合、実装 立体造形 表面処理 機械制御 複合・新機能材料 材料製造プロセス バイオ 測定計測



申請スケジュール

名古屋産業振興公社が支援できること

1月 申請書作成

◇申請書の作成

各案件に担当者を配置し、申請書類の作成をお手伝いします。

2月 申請内容のブ ~3月 ラッシュアップ

◇提案内容のブラッシュアップ

技術系職員・コーディネータよる技術的アドバイスを行い、採択の要となる研究開発内容についてブラッシュアップを行います。

4月 応募

6月

◇国への申請手続き

公募申請手続きを行います。

◇採択後の進捗管理や報告書の作成

研究開発計画の運営管理、共同体の調整を行います。

7月 交付申請

事業終了後

採択

◇事業終了後もフォローアップ

事業終了後も技術の事業化に向けてフォローアップいたします。

令和8年度に係る事業管理機関の依頼受付期間

◆令和7年12月1日~令和8年3月27日

※事前相談は随時受付しております。

期間内でも依頼の受付を締め切ることがあります。

令和8年度に係る事業管理機関の依頼の流れ

1. まずは、電話・メールにてご相談ください。

☎052-736-5680 ⋈nsp@nipc.or.jp

- 2. 担当者が面談の日程調整をいたします。
 - ◆面談の当日は、担当者が申請事業に関するヒヤリングを行います。
 - ◆中小企業庁のHPから公募要領、提案様式をご確認の上、「(様式2)研究開発内容等説明書」を 記載し、お持ちください。
- 3. 事業管理機関応諾の可否についてご連絡します。

申請者に関すること

- ◆単独で申請できません。中小企業を中心とした**共同体**の構成が必要です。 共同体とは、中小企業者、大学・公設試等、事業管理機関で構成し、開発や申請を連携して行います。
- ◆中小企業が**主たる研究等実施機関**として参画しなければなりません。
- ◆日本国内で事業を営み、本社を置き、かつ、研究開発等を行うことが必要です。
- ◆主たる研究等実施機関の下に 総括研究代表者と副総括研究代表者の選任が必要です。

管理を行います。 国との総合的な連絡窓口を担い、補助事業の遂行、経費 ◇**国との調整**

お問い合わせ先:公益財団法人名古屋産業振興公社 研究推進部 ☎052-736-5680 E-mail: nsp@nipc.or.jp